

PTAって何してるの？



稲田小

PTAだより 号外

令和5年9月吉日発行
川崎市立稲田小学校
川崎市立中央支援学校稲田分教室
PTA会長 大貫真宏

PTA 会員のみなさま、こんにちは。

6月に実施しましたPTA活動についてのアンケートに貴重なご意見をいただき、ご協力に感謝いたします。みなさまのご協力のおかげで、今後のPTA活動をどのように運営していくべきか方向性を見出すことが出来ました。

アンケート結果については、学校HP内の「PTA」の欄をご覧ください。

今回の結果をうけ委員会活動の内容を幅広く知っていただく必要があると考え、2回に分けてPTAだよりで令和4年度の活動をご紹介します。

学年委員会

昨年度は「参加できるときに参加しよう！」をモットーに月1回の活動を行いました。

■ベルマーク活動



委員会では何百枚ものベルマークを企業&点数別に仕分けます。とにかく細かく根気のいる作業ですが、約25名でお話をしたりして和やかな雰囲気の中で頑張ります。そして、塵も積もれば山となる！！

昨年は家庭科室のミシン9台を購入することができました！

ミシンの待ち時間の軽減により、子どもたちは一層制作に励めたとのこと。そして今、皆さまのご協力のおかげで着々と点数が貯まってきています。

次回のベルマークは何に変わるのかな？ 今から子どもたちの喜ぶ顔が楽しみです☆

ボランティア委員会の児童も仕分けをしているんだよ。ベルマークはPTAと子どもたちの協力プレーだね♪



仕分け作業は大変だけど効率のよい方法が今の課題なんだ

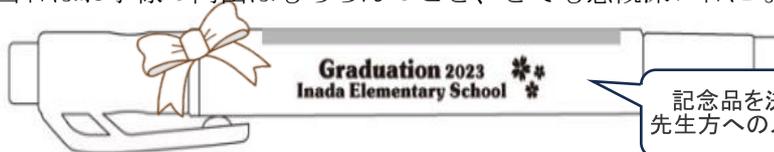


■巣立ち班



6年生の委員さんは卒業生と担任の先生方への贈り物を企画します。

昨年度は卒業生へは稲田小学校のロゴ入り蛍光ペンを、担任の先生方へは卒業生&保護者から集めたメッセージを花束と一緒にお渡ししました。1年間の企画や準備を通して卒業メンバーの団結力も深まり、巣立ちの会と卒業式の当日はお子様の門出はもちろんのこと、とても感慨深い日になったとのこと！



記念品を決めたら色やデザインも決めるんだよ。先生方へのメッセージは集めたら1冊にまとめるよ。

学年委員会では、子どもたちの学校生活に彩りを添えるような活動をしています！

校外委員会

主な3つの活動を紹介します。

■登校時の見守り活動

毎月第1木曜日にピンクのビブスを着た委員さん方が、危険だなと感じる場所に立って児童の登校を見守っています。その時、「いってらっしゃい」「気をつけて（横断報道を）渡ってね」と声をかけています。

こちらの写真のステッカーを見たことありませんか？



これも委員さん方が、危険だなと思う歩道に貼ってくれました。



■こども110番の維持と整備

みなさん、こども110番が何かは、もうご存知ですよね？

この事業も校外委員会の主導で協力店舗に継続してご協力いただいています。

委員の皆さんが分担して、年度はじまりの4月にご挨拶に伺い、協力をお願いをし、年度末には児童達書いたお礼のお手紙を届けています。

■資源回収のお手伝い

月1回(お休みの月もあります)の資源回収日に、委員さん方が回収場所に目印の旗を出しています。これは、近隣の皆さんに資源を出していただけるように立てています。

資源回収で得た助成金は、周年行事(次は開校150周年記念行事!)のお祝いにかかる費用等に当てるように、貯金をしてあります。

これ以外にも、立て看板の修理等々お仕事がありますが、児童の安全や学校の教育活動に関わる大事な仕事を、校外委員会は担っています。

また、毎月行われる定例会ですが、令和4年度は学校に集まっての開催は3回のみでした！それ以外の月はLINEでの報告で、学校へ来ていただく事はありませんでした！

最後に、元校外委員長さんよりメッセージです！

活動を通して、子供たちの安全、安心を守るために、先生や地域の方々がたくさんお力添え下さっていることを知ることができました。

事故や事件のニュースを目にするたびに、ドキッとすることがありますが、起こってほしくない事を未然に防ぐために自分に何ができるのか…？

その一端を担えるのが校外委員の活動だと思います。

我が子たちの安全に少しでも役に立てていると思うと…

なんだかすこし誇らしくも思えてきます。そんな気持ちを分かち合いながら活動できる校外委員。

可愛い子供たちとの挨拶や地域の方々とのふれあいなど、見守る優しさの架け橋にぜひご協力頂けたら幸いです！



成人委員会

学年クラスを問わずに、PTA 会員同士のみなさまの親睦を図る事を目的に、保護者向けのイベントを企画しています。

一から企画するのって大変じゃない？って思われるかもしれませんが、委員さん同士で「今こんなこと知りたい」とか「今こんなことに興味もってます」など和気あいあいとお話しながら企画は生まれています！

活動は、ご自身が担当するイベントの企画から開催までの間になり、委員さんもお仕事の都合をつけて活動下さっています。

今年のイベント

- ① 給食レシピの配付
 - ② 揚妻先生による講演「低学年から高学年までの悩み支援」
 - ③ 教頭先生による講演「緊急事態に備えて 避難訓練をのぞいてみませんか」
- の3つのイベントを成人委員会の方達が企画してくださいました。

ちょうど子どもの大好きな給食メニューのレシピだったので、夏休みに子どもと一緒に作ってみました～！

学年によって変わってくる子どもへの悩みに、自分がどう寄り添うか参考になりました！

稲田小学校の防災ってどうなの？と思っていたけど、実際に自分の目で確認でき、避難所として稲田小学校が開放された時、自分がどのような行動を取ればよいか分かりました

等のお声をいただくことでできました！！



今後は・・・

ついに給食試食会が復活します！

講演会にとどまらず、ピラティス講座などの身体を動かす活動や、ワーク講座が手軽に出来たり、より幅広く楽しんでいただける活動を企画していきたいと思えます！

ふれあい委員会

いなフェスの開催を通して子どもたち、保護者、先生、地域の方々など稲田小学校と繋がりがあある方々と楽しく交流ができるよう企画する委員会です。

コロナ禍になってからは、その時の社会状況に合わせて子どもたちが楽しめるイベントの企画開催をしています。去年は4年ぶりのいなフェスの開催が出来、多くの方に参加していただき、子どもたちの楽しそうな姿を見ることができました。

去年は、イベントの流れの企画を話し合い、ゲーム、クラフト、景品制作準備などがありました。

いなフェス当日は、会場の設置、飾りつけ、ゲームやクラフトでの子どもたちの見守り当番などでイベントを盛り上げました。

その年によって開催の制限も変わってくるので、一から企画する大変さはありますが、委員さんからは、「みなさんと協力して楽しく活動ができた。」「子どもたちのイベントの開催に関わられて良かった」等のお声もいただいています。



今年はおかし等の販売もできたらと考えています！

広報委員会



主な2つの活動内容を紹介します。

- 各行事の取材（写真撮影）
- 広報誌作成（文章・レイアウト決め、業者さんとの打ち合わせ、配付等）



近年は、入学号と卒業号の2号発行を手掛けております

※レイアウトや文章を考え、取材写真を入れ込みます。先生へのアンケートや取材も！
業者さんが間に入り、編集、製版、配付までの作業を行います。



大きな課題・・・入学号を作成する時期が12月～6月で、年度をまたいで活動される委員さんが出てしまう事。そんな中でも、今回の7月発行「いなだ」担当委員の方達はいつも素敵な笑顔で活動されていました。

【知ってほしいこんなところ！】

稲田小学校広報誌「いなだ」は、近隣の小中学校やお世話になっている地域のみなさまへもお配りしていてその中には広報誌を楽しみにしてらっしゃる方も数多くいらっしゃいます。



広報委員になり、製作にたずさわった「いなだ」は宝物！
稲田小学校の記録として残される1枚です。



6月にご協力いただいた「アンケート結果と考察」
「委員会活動内容」については、稲田小学校HP内に掲載しています。

<https://kawasaki-edu.jp/2/401inada/>